

坂出市大屋富町の事業所で「セアカゴケグモ」を発見

特定外来生物に指定されている「セアカゴケグモ」メス3個体、卵のう6個が坂出市大屋富町の事業所で発見されました。

これで県内での発見事例は62例目で、令和元年度は7例目です。

記

1. 発見等の状況

○日 時：令和元（2019）年7月29日（月）15時50分頃

メス2個体、卵のう3個を発見

○場 所：坂出市大屋富町 事業所敷地内

○発見状況等

- 7月29日（月）15時50分頃、事業所敷地内で業務用車輛の点検作業をしていた従業員がセアカゴケグモらしきクモ2個体、卵のう3個を発見し、直ちに殺処分した。
- 同日、16時10分頃、坂出市職員が発見現場周辺を調査したところ、新たなメス1個体と卵のう3個を発見し、殺処分した。
- 同日、17時10分頃、みどり保全課が坂出市から送られてきた写真により、セアカゴケグモのメスと卵のうを確認した。
- 事業所は、敷地内にチラシを掲示し、注意喚起を行った（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 事業所には、引き続き発見場所周辺でセアカゴケグモの有無の確認を行い、発見した場合には、直ちに殺処分するよう依頼した。
- 現在、咬まれるなどの被害を受けた人はいない。

2. 今後の対応等

- 坂出市は、周辺の企業や学校等にチラシを配布し、注意喚起と発見した場合の対処法等の周知を行う（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 県は、引き続き、県ホームページに注意情報を掲載し、県民全体への周知及び注意喚起を行う。